

大阪公立大学
生涯学習センター

公開講座のご案内

2025

9月～3月



ごあいさつ

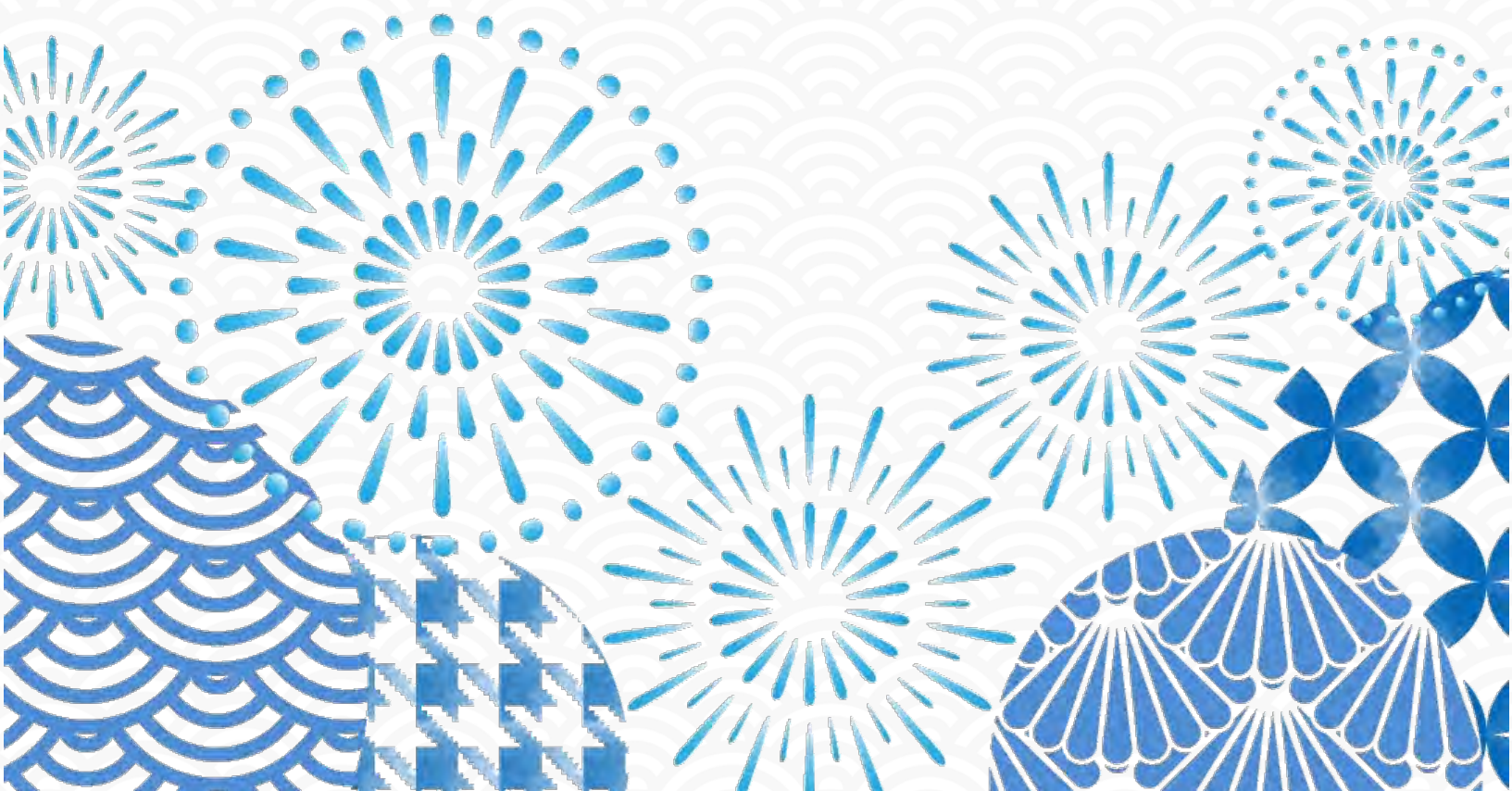
生涯にわたる多様な学び継続のための公開講座

大阪公立大学生涯学習センターは、それぞれに長い歴史を有した大阪府立大学と大阪市立大学を統合して誕生した総合大学ならではの「総合知」を活かし、生涯にわたる学びの機会を提供する場として設立されました。私たちの使命は、学術的な知見を地域社会に広く還元し、多様な学びを通じて人々の知的探究心を育むことにあります。

本センターでは、大学の教育研究成果を基盤に、時代のニーズに応じた質の高い学習プログラムを展開しています。専門知識の習得だけでなく、異なる分野を横断的に学ぶことで生まれる「総合知」を提供し、多様な視点からの学びを推進しています。

地域の学びの拠点として、世代や背景を超えた交流の場を創出し、人と人とのつながりを通じて、新たな価値を共に創造してまいります。皆さまが学びを通じて新たな可能性を発見し、より豊かな人生を歩んでいただけるよう、心よりお待ちしております。

生涯学習センター長 樋口 由美





安心安全に受講していただくための対策とお願い



私たちの
対策

- ・常時空調運転による換気を実施しています。
- ・講座の前後に教室内、施設内を消毒しています。



皆さまへの
お願い

- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・会場では基本的な感染症対策(手指消毒、換気の実施等)ご協力ください。

受講に際しての注意事項

- ・受講生本人以外の代理出席、同伴、見学はできません。
- ・車両での来学はご遠慮いただいております。公共交通機関をご利用ください。
- ・受講に際し、障がい等を理由としてなんらかの配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
- ・講義中、講師や他の受講生に迷惑になるような行為、その他本学が講座運営上不適切と判断する行為があった場合は、受講資格を取り消すことがあります。
- ・感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。
- ・上記のほか、受講にあたってのご案内・注意事項はP17～18をご覧ください。

Meet 学問に出会う

難易度 ★(初心者歓迎)

比較病理学と健康社会 —「細胞の正常と異常(病)」から学ぶ—						P3
開催日	9/27～11/29	定員	60名	受講料	6,000円 (全8回分)	I-siteなんば ライフサイエンス
浮世絵の魅力						P4
開催日	9/27～10/18	定員	60名	受講料	4,000円 (全4回分)	I-siteなんば 人文
地球の成り立ち						P5
開催日	10/7～11/11	定員	60名	受講料	5,000円 (全6回分)	I-siteなんば 理工
ストレッチング&ウォーキング						P5
開催日	10/29～12/17	定員	50名	受講料	5,000円 (全8回分)	中百舌鳥キャンパス 生活・健康
身体×ことば —総合知を超えていくために—						P6
開催日	11/5～11/28	定員	200名	受講料	4,000円 (全4回分)	中百舌鳥キャンパス 人文
未知なるチベット茶を味わう						P6
開催日	1/30	定員	30名	受講料	2,000円 (全1回)	I-siteなんば 人文
大阪(大坂)の遊郭・遊所						P7
開催日	12/2～12/22	定員	100名	受講料	4,000円 (全4回分)	I-siteなんば 人文
血液の病気と治療法について知ろう						P8
開催日	1/17～3/14	定員	60名	受講料	6,000円 (全8回分)	I-siteなんば 生活・健康
豊臣時代の大坂 研究最前線						P9
開催日	3/7	定員	300名	受講料	2,000円 (全1回)	森之宮キャンパス 人文
和歌山大学連携事業公開講座 / 関西大学連携事業講座						P9
開催日	12/10・12/17・他	定員	※未定	受講料	※未定	I-siteなんば・他 未定
私たちの暮らしとお金を考える						P10
開催日	10/7～10/28	定員	各120名	受講料	無料	文化交流センター 社会
専門家講座						P11
開催日	11/20～2/26	定員	各120名	受講料	1回500円	文化交流センター 横断

Enrich 学問を深める

難易度 ★★ (要基礎知識)～★★★★(専門職向け)

授業公開講座(後期)						P13
開催日	9/29～授業日に基づく	定員	10名	受講料	15,000円 (1科目分)	森之宮キャンパス 横断
心理専門職のための体験から学ぶアセスメントと心理療法						P14
開催日	10/10～12/19	定員	40名	受講料	12,000円 (全6回分)	I-siteなんば 人文

公開講座の会場

※地図は本冊子P19～20をご覧ください。

公開講座のカテゴリー

※各講座の右上に表示しています。

人文(哲学、歴史、教育、心理、言語、文学、芸術、文化 など) 社会(経営、経済、法学、政治、都市防災 など)
 IT(情報、通信、人工知能 など) 理工(数学、自然科学、工学 など) ライフサイエンス(生物、農学、獣医学 など)
 生活・健康(医学、看護、福祉、栄養、居住、スポーツ など) 横断(分野横断) その他

Meet

学問に出会う

申込締切
9/3(水)

比較病理学と健康社会

—「細胞の正常と異常(病)」から学ぶ—

ライフ
サイエンス

講座の詳細・申し込み▶



日時：9月27日(土)～11月29日(土) 10:30-12:00 各土曜日・全8回

定員：60名 受講料：6,000円（全8回分）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05818.html

I-siteなんば

講義概要

病理学は、病の本質（原因と発症メカニズム）を追究する学問です。その成果は病の診断・治療・予防や福祉に繋がり、健康社会の構築に寄与します。イヌやネコ、そしてヒトを含めた様々な動物の疾病の成り立ちを「細胞の正常と異常（病）」の視点で比較病理学的に解説します。多細胞生物としての生命の神秘、そして「ヒトと動物が共に健全に暮らす社会」とは…。一緒に考えたいと思います。

講師 山手 丈至（大阪府立大学 名誉教授・獣医師）



講義スケジュール

第1回 9月27日(土)	生命物質と代謝異常 タンパク質、糖質、脂質、ビタミン類やミネラルなどの栄養素の細胞機能における役割とその代謝異常により生じる疾病について紹介します。
第2回 10月4日(土)	細胞小器官とその異常 エネルギーを産生するミトコンドリア、タンパク質合成に関与する小胞体、老廃物を処理するリソソーム/オートファゴソームの役割とその異常について紹介します。
第3回 10月11日(土)	血液と循環障害 酸素や栄養素を運ぶ血液の役割と、充血、うっ血、出血、血栓症、塞栓症、梗塞、そしてショックなどの循環障害による病態について紹介します。
第4回 10月18日(土)	炎症と感染症 組織損傷や病原体の侵襲によって生じる炎症の特性（急性炎症や慢性炎症・炎症細胞・炎症メディエーター・転帰）と、代表的な感染症について紹介します。
第5回 11月1日(土)	免疫とアレルギー 自己と非自己を認識することで異物から身体を守る免疫の機序と、その破綻によるアレルギー性疾患や自己免疫疾患の病態について紹介します。
第6回 11月8日(土)	細胞周期と腫瘍 遺伝子異常により細胞分裂が亢進し、無秩序に増殖することで生体の調和を乱す「がん」の病態について、その生物学的特性と形成メカニズムについて紹介します。
第7回 11月22日(土)	神経病理学 生命活動や「こころ」など高次機能を司る神経系（中枢神経や末梢神経）の構成細胞と役割、そしてそれら細胞の異常による神経系疾患について紹介します。
第8回 11月29日(土)	環境病理学 薬の副作用、農薬や重金属などによる毒作用の機序や病態を把握し、どのように防ぐのか…。生活環境にある化学物質の安全性評価法について紹介します。

申込締切
9/3(水)

浮世絵の魅力

講座の詳細・申し込み ▶

人文



日時：9月27日(土)～10月18日(土) 14:00-15:30 各土曜日・全4回

定員：60名 受講料：4,000円（全4回分）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05822.html

I-siteなんば

講義概要

「浮世絵」は、モネやマネ、そしてゴッホといった印象派の画家たちに大きな影響を与えた存在として有名で、西欧世界における「ジャポニズム」を象徴する美術事象です。本講座では、浮世絵の歴史や浮世絵のメディア的側面、ジャポニズム、そして現在も私たちの生活の中に息づく浮世絵についてお話しします。

講師 菅原 真弓（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）



講義スケジュール

第1回
9月27日(土)

江戸時代の「メディア」浮世絵～浮世絵の機能に着目して

大量複製、大量頒布が可能な浮世絵版画は、たとえば現代で考えるとところのグラビア（美人画や役者絵）や世相風刺媒体（戯画、風刺画）、あるいは観光ガイドブック（名所絵）、そして世の中の流行、世相を映し出す、いわゆる「報道」媒体としての機能を持っていました。浮世絵版画のこうした機能とそれゆえの特質について語ります。

第2回
10月4日(土)

蔦屋重三郎と黄金期の浮世絵～歌麿、写楽～

2025年大河ドラマの主人公・蔦屋重三郎は俗に「江戸のメディア王」と呼ばれます。一代にして自らの店舗・耕書堂を起こし、浮世絵を代表する2人の著名な絵師、喜多川歌麿と東洲斎写楽を世に送った蔦屋重三郎（通称「蔦重」）の戦略について語ります。

第3回
10月11日(土)

浮世絵、海を渡る～「ジャポニズム」概説

日本美術史上での評価とは別に、現在もなお、最も著名な「日本美術」と考えられているのが浮世絵版画です。19世紀の後半に西欧に渡った浮世絵版画がいかにヨーロッパに受容されたのか、を語ります。

第4回
10月18日(土)

今に生きる浮世絵～現代美術の中の浮世絵、生活の中にある浮世絵～

明治時代にその歴史的役割を終えた浮世絵版画ですが、現在もなお、私たちの生活の身近なところに生き続けています。それはたとえばコマーシャルアートの世界であったり、あるいは、新たに浮世絵版画を受容し、転生させた現代アート作品としてであったり。最終回は、今も生き続ける「浮世絵」について語ります。

当時三美人
1793年/喜多川歌麿三世大谷鬼次の江戸兵衛
1794年/東洲斎写楽

理工

申込締切
9/15(月)

地球の成り立ち

講座の詳細・申し込み ▶



日時：10月7日(火)～11月11日(火) 13:30-15:00 各火曜日・全6回

定員：60名 受講料：5,000円（全6回分）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05873.html

I-siteなんば

講義概要

この講座では、約46億年の歴史を持つ地球がどのように構成され、その誕生から現在に至るまでを概観します。地球を構成する物質、プレートテクトニクス、地球の環境変遷などを紹介します。

講師 三田村 宗樹（大阪公立大学 名誉教授）



講義スケジュール

第1回

10月7日(火)

固体地球を作る物質と物理的性質

我々は固体地球の表面で暮らしています。我々の生活を支える地面より下の地球の内部はどのような物質から構成されているのか、固体地球は物理的にどのような特性があるかを紹介します。

第2回

10月14日(火)

地球内部の調査法

地球の外側への衛星探査は月や火星、太陽系へと広がりつつあります。しかし、固体地球内部への直接的な試料採取は10km程度までしか行われていません。より深部の固体地球の構成を知る方法を紹介합니다。

第3回

10月21日(火)

プレートテクトニクス

地震や火山活動を始め、大地形の形成には地球表層を覆うプレートの動きが関与しています。プレートの形成とその動きを概説するとともに、プレートテクトニクスが認識されるに至った経緯を紹介합니다。

第4回

10月28日(火)

地球の誕生から古生代まで

太陽系の誕生から約5億年前の化石として認識される生物が出現するまでの変遷を紹介합니다。ここでは、太陽系の惑星形成、月の誕生、原始の海、最初の生命の痕跡、全球凍結などについて紹介합니다。

第5回

11月4日(火)

古生代から新生代まで

古生代以降は、大陸配置や火山活動の影響、隕石落下、光合成生物の出現による大気・海洋の組成変化などに伴って生物進化、大量絶滅が生じました。各種の環境変化と生物の進化の概要について紹介합니다。

第6回

11月11日(火)

第四紀

人類が出現した約260万年前以降の時代である第四紀は氷期-間氷期サイクルに代表される気候変動の顕著な時代です。この中で人類の進化過程と、現在における人類が地球環境に与える影響を紹介합니다。

生活・健康

受付開始
8月下旬

協創研究センター講座

ストレッチング&ウォーキング

中百舌鳥キャンパス

日時：10月29日(水)～12月17日(水) 14:00-15:00 各水曜日・全8回

定員：50名 受講料：5,000円（全8回分）

講師：川端 悠（スポーツプログラム開発センター長/大阪公立大学 国際基幹教育機構 准教授）

Webページ公開・申込受付開始：8月下旬～



受付開始
9月上旬

身体×ことば ―総合知を超えていくために―

人文

日時：11月5日(水)、11月12日(水)、11月19日(水)、11月28日(金) 全4回
14:00-15:30 ※第2回は15:00～17:00、第4回は金曜日の開催となります。

定員：200名 受講料：4,000円（全4回分）

Webページ公開・申込受付開始：9月上旬～

中百舌鳥キャンパス

講義スケジュール

第1回
11月5日(水)
14:00-15:30 武道における「身体×ことば」
講師：内田 樹（学塾凱風館主宰、合気道凱風館師範）第2回
11月12日(水)
15:00-17:00 能における「身体×ことば」
講師：友枝 雄人（喜多流能楽師）第3回
11月19日(水)
14:00-15:30 環境における「身体×ことば」
講師：花村 周寛（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 准教授）第4回
11月28日(金)
14:00-15:30 演劇における「身体×ことば」
講師：福島 祥行（大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授）受付開始
12月上旬

未知なるチベット茶を味わう

人文

日時：2026年 1月30日(金) 14:00-16:00 全1回

定員：30名 受講料：2,000円

Webページ公開・申込受付開始：12月上旬～

I-siteなんば

講義概要

中国茶好きの方でもチベット茶については触れる機会が少ないかと思います。実はチベット茶はプーアル茶の仲間で、黒茶の一つです。この講座では、日本では簡単に入手できないいくつかのチベット茶を味わっていただきます。チベット茶の神秘的な世界を皆さんと旅しながら、チベット茶を身近に感じていただきます。

講師 王 静（大阪公立大学大学院 文学研究科 准教授）



受付開始
10月上旬

博学連携講座

人文

大阪（大坂）の遊廓・遊所

日時：12月2日(火)、12月8日(月)、12月15日(月)、12月22日(月) 全4回

18:30-20:00 ※第1回（12/2）のみ火曜日の開催となります。

定員：100名 受講料：4,000円（全4回分）

Webページ公開・申込受付開始：10月上旬～

I-siteなんば

講義概要

江戸時代の大坂は、商業が隆盛し、人口も多く、畿内や西国などから訪れる人も多い最重要都市の一つでした。そうした大坂に設けられた遊廓は、都市大坂の発展・拡大と密接に関連しながら変遷をたどりました。単に「華やかさ」だけで説明できず、時代の矛盾が集約的にあらわれる場でした。そうした場に生きた遊女たちの実相を紹介するとともに、大阪の近代化のなかで遊廓がどのように変容したのかについてもお話しします。

講義スケジュール



堀江新地の茶屋町と茶立女

第1回
12月2日(火)

江戸時代の大坂には、遊女商売を黙認された茶屋が集まる遊所が、道頓堀の芝居地周辺や都市周縁部の新地に存在しました。茶屋で売春を含む接客に従事した茶立女（遊女）たちは、どのような日常を送っていたのでしょうか。堀江新地（現大阪市西区）の茶屋町を事例として、彼女たちが身を置かざるを得なかった社会の具体相に迫ります。

講師：吉元 加奈美（京都精華大学 国際文化学部 専任講師）

浄瑠璃作品に描かれた大坂の遊廓

第2回
12月8日(月)

浄瑠璃の世話物には、大坂の遊廓を舞台にした作品がたくさんあります。近松門左衛門の『冥途の飛脚』（新町）や『心中天の網島』（曾根崎新地）などを取り上げながら、文学作品を通して当時の遊廓の様子を紹介したいと思います。

講師：久堀 裕朗（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

近世都市大坂における光と影 ―遊女の褒賞と自害―

第3回
12月15日(月)

これまで都市大坂の新地開発と茶屋（黙認遊所）の関係などについて研究し、その上に立って、孝子として褒賞された遊女や自害（心中）・殺害された遊女について紹介してきました。今回はそれらをまとめてお話ししたいと思います。

講師：塚田 孝（大阪公立大学大学院 文学研究科 客員教授）

近代大阪の遊廓社会

第4回
12月22日(月)

江戸時代に形成された大阪の遊廓や遊所は、明治維新後、どのような推移をたどるのでしょうか？ この講座では、明治初年の居留地開発と「松嶋遊廓」（現大阪市西区）の開設に始まり、1872年の芸妓娼解放令を経て、近代公娼制度が成立する時期を中心に、近代大阪の遊廓について都市社会史の視点から論じます。

講師：佐賀 朝（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

＊本冊子に掲載していない講座もあります。

＊各講座の詳細および申込ページは、順次Webサイトに公開されます。

（開講日の1～2か月前に公開・申込開始を予定しております）

大阪公立大学 生涯学習・公開講座WebサイトURL

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>

受付開始
11月上旬

血液の病気と治療法について知ろう

生活・健康

日時：2026年 1月17日(土)～3月14日(土) 14:00-15:30 各土曜日・全8回

定員：60名 受講料：6,000円（全8回分）

Webページ公開・申込受付開始：11月上旬～

I-siteなんば

講義概要

血液は、私たちの体の中で酸素や栄養を運び、病原体と戦い、出血を止めるなど大切な役割を果たしています。本講座では、貧血、白血病、リンパ腫、血友病などの代表的な血液の病気について、その原因や症状、最新の治療法をわかりやすく解説します。

講師 日野 雅之（大阪公立大学 名誉教授）



講義スケジュール

第1回

1月17日(土)

血液の基礎を知ろう

血液の細胞（赤血球・白血球・血小板）はどのように造られ、それぞれどのような役割を果たしているかについて解説します。

第2回

1月24日(土)

貧血を甘く見ていませんか

貧血の多くは鉄欠乏性貧血ですが、白血病やがんなど重大な病気が隠れていることもあります。この講義では貧血の原因・種類・症状・治療法について解説し、日常生活の中でできる予防法や食生活の工夫についても紹介します。

第3回

1月31日(土)

急性白血病と骨髄異形成症候群を知ろう

急性白血病と骨髄異形成症候群（MDS）は血液のがんで、正常な血液が造れなくなり、貧血や感染症、出血などを引き起こし、命に関わる病気です。この講義では急性白血病とMDSについて最新の診断法や治療法について解説します。

第4回

2月7日(土)

慢性白血病と骨髄増殖性腫瘍を知ろう

血液の細胞（白血球・赤血球・血小板）が過剰に造られる病気（慢性白血病、真性多血症、本態性血小板血症、骨髄線維症など）についてその原因・特徴・診断方法・治療法（分子標的薬など）を解説します。

第5回

2月14日(土)

リンパ系腫瘍その1：悪性リンパ腫総論、B細胞リンパ腫

リンパ節の腫れは感染症などで一時的なことが多いのですが、まれにリンパ球のがんである悪性リンパ腫の場合もあります。悪性リンパ腫には多くの種類がありますので、まずは総論とB細胞リンパ腫について診断法や最新の治療法を解説します。

第6回

2月21日(土)

リンパ系腫瘍その2：T細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫、多発性骨髄腫

リンパ系腫瘍の中でも比較的まれなT細胞リンパ腫とホジキンリンパ腫、抗体を作る形質細胞ががん化した多発性骨髄腫について、それぞれの病気の特徴、診断方法、最新の治療法について解説します。

第7回

3月7日(土)

出血と血栓 ～血小板と凝固異常を知ろう～

出血を止める仕組み（血小板や血液凝固因子）に異常が起こると、血が止まらなくなったり、血液が固まって血栓ができ、命に関わる病気を引き起こします。この講義ではそれぞれの原因・診断・治療法を解説します。

第8回

3月14日(土)

造血幹細胞移植と細胞治療を知ろう

造血幹細胞移植は血液細胞をドナーの健康な幹細胞に置き換えて命に関わる血液の病気を治す治療法です。また近年では免疫細胞に遺伝子を導入してがんを攻撃する細胞治療（CAR-T療法など）も行われています。この講義では造血幹細胞移植や細胞療法の仕組みや注意すべき合併症について解説します。

受付開始
未 定森之宮キャンパス開設記念イベント
博学連携シンポジウム

人文

豊臣時代の大坂 研究最前線

日時：2026年 3月7日(土) 13:00-17:00（予定） 全1回

定員：300名 受講料：2,000円

※詳細が決まり次第、Webサイトでご案内いたします。

森之宮キャンパス

講義テーマ

司会：大澤 研一（大阪歴史博物館 館長）



①

文献史料からさぐる豊臣大坂城

講師：跡部 信（大阪城天守閣 学芸員）

②

出土瓦からみた豊臣時代大坂城の本丸

講師：岡本 健（大阪歴史博物館 学芸員）

③

地質調査が明らかにした豊臣時代大坂城

講師：仁木 宏（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

④

発掘調査成果からみた大坂城下町平野町

講師：市川 創（奈良国立博物館 主任研究員）

受付開始
未 定

和歌山大学連携事業公開講座

※詳細が決まり次第、Webサイトでご案内いたします。

日時：12月10日(水) 18:00-19:30

講師：岸上 光克（和歌山大学大学院 経済学研究科 教授）

主催：大阪公立大学

I-siteなんば

日時：12月17日(水) 19:00-20:30

講師：仁木 宏（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

主催：和歌山大学

南海波切ホール

受付開始
未 定

関西大学連携事業公開講座

※詳細が決まり次第、Webサイトでご案内いたします。

日時：（未定）

講師：（未定）

主催：関西大学

未 定

日時：3月6日(金) 14:00-15:30

講師：老川 典夫（関西大学化学生命工学部 生命・生物工学科 教授）

主催：大阪公立大学

I-siteなんば

受付開始
8月中旬文化交流センター・野村證券株式会社共催講座
私たちの暮らしとお金を考える

社会

日時：10月7日(火)～10月28日(火) 18:30-20:00

定員：各120名(先着順) 受講料：無料

Webページ公開・申込受付開始：8月中旬～

文化交流センター

講義概要

投資に必要な知識を2回(①と②)の講義でわかりやすく解説します。

※多くの方に受講していただけるよう、2回同じ内容で開催します。

1日のみ、同じ内容を2日、4日間すべてなど、自由にお申し込み可能です。

講師 松原 伸行 ※10/7、10/14担当

(野村證券株式会社 梅田支店 ウェルス・マネジメント課 シニアインベストメントアドバイザー)

岩津 雅晴 ※10/21、10/28担当

(野村證券株式会社 梅田支店 ウェルス・マネジメント課 シニア・マネージャー)

講義スケジュール

第1回

10月 7日(火)

10月21日(火)

①金融商品の基礎知識

株式と債券

「株式」、「債券」について解説します。

第2回

10月14日(火)

10月28日(火)

②投資の基礎知識

分散投資 NISAの使い方

「投資信託と分散投資」、「NISAの利用方法」について解説します。

「文化交流センター・野村證券株式会社共催講座」のお問い合わせ

電話：06-6344-5425 (文化交流センター)

Eメール：gr-shak-bunkou2@omu.ac.jp



大阪駅



文化交流センター ホール

受付開始
10月上旬文化交流センター
専門家講座

「専門家講座」のお問い合わせ

電話：06-6344-5425（文化交流センター）

Eメール：gr-shak-bunkou2@omu.ac.jp

横断

日時：11月20日(木)～2月26日(木) ※予定 18:30-20:00

定員：各120名（先着順） 受講料：1回 500円 ※各回ごとに申し込み

Webページ公開・申込受付開始：10月上旬～

文化交流センター

講義概要

1984年以来、40年以上の歴史を誇る大阪公立大学文化交流センターの「専門家講座」です。これまでに1486回の講義を開催しています。今年度から新たに獣医学の講義を開催します。貴方の「なぜ？どうして？知りたい！」に、大阪公立大学OB等の大学教員、弁護士、公認会計士、獣医師などの専門家がお答えします。

講義スケジュール



11月20日(木)	なにわのスポーツ文化をひもとく	後藤 幸弘 (兵庫教育大学 名誉教授)
11月27日(木)	直木三十五と五代友厚	小辻 昌平 (直木三十五記念館 事務局長)
12月2日(火)	科学は誰のもの？定時制高校科学部の挑戦	久好 圭治 (大阪府立今宮工科高等学校 定時制課程 講師)
12月9日(火)	AI(人工知能)の歩みとこれからの暮らし	上野 敦志 (大阪公立大学大学院 情報学研究科 講師)
12月18日(木)	大阪のまちと長屋・町家のリノベーション	小池 志保子 (大阪公立大学大学院 生活科学研究科 教授)
1月8日(木)	私たちの税金 - 所得税	吉松 宏晃 (吉松会計事務所 所長 / 公認会計士/税理士)
1月13日(火)	国だって間違えることはある（国家賠償） ～B型肝炎訴訟、HPVワクチン薬害訴訟～	野澤 佳弘 (彩法律事務所 弁護士)
1月15日(木)	企業分析による企業の強みや課題を掴むコツ	大枝 伸一 (おおえだ公認会計士事務所 代表/公認会計士)
1月20日(火)	乳幼児の虐待疑い事件で何故無罪が相次ぐのか	川上 博之 (ゼラス法律事務所 弁護士)
1月22日(木)	優良企業の見分け方と決算書の仕組み	山添 清昭 (山添公認会計士事務所 所長/公認会計士)
1月27日(火)	性の多様性と法律 ～LGBTQという言葉・SOGIEという視点～	南 和行 (なんもり法律事務所 弁護士)
1月29日(木)	相続税と贈与税の実務と節税について	柴田 洋 (柴田公認会計士事務所 代表/公認会計士)
2月5日(木)	小説『The Bondwoman's Narrative』① 作者「ハンナ・クラフツ」の名前をたどって	柳楽 有里 (兵庫県立大学 環境人間学部・研究科 准教授)
2月10日(火)	はじめてのNISA・iDeCo ～投資の基礎知識と資産形成支援制度～	後藤 美和 (ファイナンシャルプランナー)
2月12日(木)	小説『The Bondwoman's Narrative』② 語られなかった物語を読む	柳楽 有里 (兵庫県立大学 環境人間学部・研究科 准教授)
2月17日(火)	証券市場の仕組み	林 英生 (株式会社大阪取引所 金融リテラシーサポート部 課長)
2月19日(木)	新聞を活用した情報収集・発信法	戸田 博子 (読売新聞大阪本社 役員室次長)
2月26日(木)	臨床獣医師が紹介する獣医学と社会との関わり	佐々井 浩志 (北須磨動物病院 代表取締役・院長/獣医師)



Enrich

学問を深める

申込締切
9/1(月)

授業公開講座（後期）

横断

講座の詳細・申し込み ▶



定員：10名 受講料：1科目15,000円 全15回（予定）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05763.html

森之宮キャンパス

授業公開講座は、大阪公立大学の一部の授業科目を一般の皆様公開し、学生とともに受講していただく講座です。

申し込み締め切りは9月1日(月)です。

※授業内容はあくまで本学の学生を対象としたものとなりますので、あらかじめご了承ください。

※受講学生がなかった場合は開講いたしません。

※単位取得は一切できません。



※2025年度後期の開講は1科目のみです。

政治学概論（法学部）

社会

日時：9月29日(月)～授業日に基づく 13時15分～14時45分（第3時限）

講師：永井 史男（大阪公立大学大学院 法学研究科 教授）

本講座は主として法学部1年次生の受講を想定した政治学入門講義です。法学部1年次生の大多数が受講するほか、他学部学生で教職を希望する学生も聴講します。本講義は「主権者教育」や「シチズンシップ教育」を意識した内容となっています。

政治学概論では、さまざまな社会的背景をもつ主権者のニーズや利害をいかに把握し表出させ、集約していくかが議論の焦点です。そこで、高校を卒業してすぐに入学した若い世代以外にも、さまざまなバックグラウンドをもつ方にも聴講いただき、多面的・多角的な議論が展開できることを期待しています。そのため、公開講座を受講される方にも、正規受講生同様、意見を述べてもらったり書いていただいたりする予定です。

【教科書】『政治学入門』永井史男・水島治郎・品田裕編著（ミネルヴァ書房・2019年）

無料

大阪公立大学公開講座・生涯学習Webサイトでは、講義動画を公開しています。本学の教員が自身の教育研究内容の一端をご紹介します。さまざまな専門分野について分かりやすくお話しします。ぜひ、ご自身の学習にお役立てください。

講義動画公開中！ ※全編字幕付き

公開中の講義

- ジェントリフィケーションーロンドン東部スピトル フィールズの事例
- 建築公開イベント「東京建築祭」が目指していること
- 中原中也とランボーの韻律：フランスのうた
- 「親ガチャ」という嘆きに「教育無償化」は福音か？
- テレスコープアレイ実験で検出された史上最大級のエネルギーをもつ宇宙線
- 自律型海中ロボットと海洋環境生態系のモニタリング
- 公開講座の源流ー学問の公開ということをめぐるー



講義動画はこちらのURLまたは二次元コードよりご覧ください。

https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/movie/

どなたでも
自由にご視聴
いただけます

受付開始
8月中旬心理専門職のための
体験から学ぶアセスメントと心理療法

人文

日時：10月10日(金)～12月19日(金) 19:00-20:45 各金曜日・全6回

定員：40名 受講料：12,000円（全6回分）

Webページ公開・申込受付開始：8月中旬～

I-siteなんば

講義概要

本講座は2019年度より公認心理師および臨床心理士の資格取得予定者・資格取得者を対象に、実際にワークをすることを通じて体験的に心理アセスメントや心理療法を学ぶ講座を開催してきました。今回は、受講生からの要望が多かった認知行動療法を新たに加え、全6回の講座として実施します。



講義スケジュール

- | 回次 | 日次 | 講義内容 |
|------------------|--|------|
| 第1回
10月10日(金) | 心理支援の考え方とロールプレイで学ぶ心理面接の基礎
前半では心理支援の総論として、伝統的な個別の心理療法（狭義の心理療法）と種々のフィールドでのアウトリーチの心理支援（広義の心理療法）を比較しつつ、その本質を概説します。後半は、心理臨床の基礎としての心理面接を、グループに分かれて受講生が実際にロールプレイを行う形で学習します。
講師：総田 純次（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授） | |
| 第2回
10月24日(金) | 芸術・表現療法
芸術・表現療法は、クライアントの無意識からの産物であるイメージを重視した心理療法です。基本となる視点、考え方、態度について説明した後、MSSM法の実習を行い、クライアントとセラピストの交互作用について体験的な知の獲得を目指します。また、実際の面接場面での利用についても触れたいと思います。
講師：高橋 幸治（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授） | |
| 第3回
11月7日(金) | 社会的養護における心理支援を学ぶ
今の日本における社会的養護の子どもは約45,000人ほど存在すると言われています。そうした社会的要保護児童は被虐待や貧困社会からの孤立といった様々な背景を抱えており、適切な心理支援のあり方についてはまだまだ議論の余地があります。前半では愛着課題として知っておくべきポイントを整理・提示し、後半では模擬事例をもとに、受講生が主体的に心理支援のアプローチについて模索・検討を行います。
講師：樋口 亜瑞佐（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 准教授） | |
| 第4回
11月21日(金) | 認知行動療法：行動活性化の基礎を学ぶ
うつ病に対する認知行動療法には行動活性化と呼ばれる技法が含まれており、理論・手続きもシンプルで扱いやすいとされています。また、行動活性化はうつ病に限らず横断的な汎用性があります。本講義では行動活性化の理論・技法の基礎を講義及び実践形式で学習することを目的としています。
講師：吉村 晋平（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 准教授） | |
| 第5回
12月5日(金) | バウムテスト
バウムテストは心理臨床現場で比較的良好に用いられる心理検査の一つです。手順は簡易ですが、そこで表現される内容は複雑で解釈が難しいという特徴があります。本講義では講義のあとに受講生同士でバウムテストを行います。バウムテストの奥深さや面白さを学ぶ回にしたいと思います。
講師：片畑 真由美（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 准教授） | |
| 第6回
12月19日(金) | 知能検査—WAISを中心に
WAIS等の知能検査が近年よく用いられるようになってきた背景には発達障がいに関するアセスメント需要の急増があります。本講義では検査結果の読み取りを中心に、複数の心理検査を組み合わせでどのようにアセスメントするか、どのような心理療法につなげていくかという観点を提示したいと思います。
講師：川部 哲也（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授） | |

お申し込み方法について

以下は大阪公立大学生涯学習センターで実施する公開講座の一般的な受講の流れです。講座によって異なる場合がございますので、受講料のお支払い方法や注意事項については、各講座の詳細ページ及び受講案内を必ずご確認ください。

各講座の詳細は「大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト」に掲載します。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>



Webサイトにアクセス

上記URLまたは二次元コードから「大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト」にアクセスし、ご希望の講座を検索してください。



大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト TOPページ画面



受付中の講座が画面に表示されます。

講座内容を確認

ご希望の講座をクリック（またはタップ）すると詳細ページへ進みます。

講義概要、スケジュール、申込方法等をお確かめください。

※本冊子に掲載していない講座もあります。

※各講座の詳細および申込フォームは、順次Webサイトに公開されます。

開講日の1～2か月前に公開・申込開始を予定しております。



次頁に続く



お申し込み方法について

前頁からの続き



(ご注意ください) 講座によってお申し込み方法が異なります。
必ず講座ごとに内容をご確認ください。

お申し込み



受講案内を受け取る



Webサイトからのお申し込み

各講座の詳細ページ「申し込む」ボタンから申込フォームへアクセスし、必要事項をご入力の上送信してください。

受付完了通知メールが届きますが、受講決定通知ではありません。

申込締切後、大学から受講案内メールをお送りします。



往復はがきによるお申し込み

往復はがきの往信用文面に必要事項をご記入の上お送りください。

※講座によりはがきでのお申し込みが不可の場合や記入する内容が異なる場合がございます。詳細は各講座のチラシまたはWebページの申込方法を必ずご確認ください。

申込締切後、大学から受講案内はがきをお送りします。



受講準備



受講当日

※応募者多数の場合は抽選の結果をお送りします。後日キャンセルが出た場合は、選に漏れた方の中から再抽選のうえ、繰り上げ当選のご案内をする場合があります。

個人情報について：

お申し込みの際の個人情報は、申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成及び本学公開講座のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

対面講座

開講日までお待ちください。

受付で受講料をお支払いください。

(現金またはキャッシュレス決済)

※連続講座の場合は初回受講時に全回分をお支払いいただきます。

オンライン講座

受講案内に従い受講料をお支払いください(銀行振込またはオンライン決済)。
また、インターネット環境やZoomアプリ等をご準備ください。

メールに記載のリンク等からオンライン講座に参加してください。

* オンライン講座の受講方法はこちらをご覧ください ▶▶

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/application/>



大阪公立大学公開講座には、各種サービスをご利用いただける「会員制度」もございます。ぜひご登録ください。

会員制度について ▶

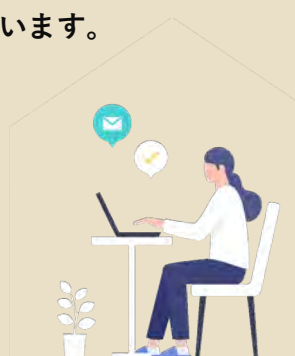


新規会員登録 ▶



* 会員登録は任意です。

* 登録にはメールアドレスが必要です。



本学が実施する公開講座についてご案内いたします。公開講座にお申し込みいただく前に、以下の内容をよくお読みくださいますようお願いいたします。

1. 大阪公立大学公開講座のご案内

本学では学術研究の成果を公開することにより、地域社会に広く生涯学習の機会を提供することを目的として、公開講座を開催しています。

公開講座は、年齢・学歴を問わずどなたでも受講できます。対象者、受講料、開講日時など、講座ごとに受講条件が指定されていますので、Webサイト上の各講座のページ、公開講座ご案内パンフレット(半期ごと)、各講座の案内チラシなどで詳細についてご確認ください。

2. 開催形式

・対面講座

本学の施設を主な会場として受講いただきます。学外が会場となることもございます。

※自然災害等やむを得ない事情により、オンライン講座に変更となる場合がございます。

・オンライン講座

パソコン、タブレット、スマートフォンなどを使用して、好きな場所からYouTube、Zoom等にて視聴（受講）いただけます。

※パソコン、タブレット、スマートフォンなどの視聴用の端末及びYouTube、Zoom等を視聴できるインターネット環境が必要です。

※視聴にかかる通信費等は受講される方のご負担となります。

※視聴用の端末や視聴用ソフトに関するトラブル、ご自身の通信環境等が原因の問題や障害などにつきまして、個別の対応・補償はいたしかねます。

3. お申し込み・お支払い

講座によってお申し込み方法やお支払い方法が異なります。Webサイト上の各講座のページまたは各講座の案内チラシをご確認ください。

講座の内容に応じて、受講に一定の資格・条件を付している場合があります。

講座の受講において、特別な配慮を希望される場合は、申し込み前に各講座の問い合わせ先までご相談ください。

受講料には消費税が含まれています。

お支払い方法に銀行振込が指定されている場合、振込手数料はご自身でご負担ください。

お支払い方法にオンライン決済または銀行振込が指定されている場合、支払額に過不足がないように十分にご注意ください。

4. キャンセルポリシー

講座開始前であれば、お申し込み後のキャンセルが可能です。ただし、お申し込み後に受講できなくなった場合は、各講座のページまたは各講座の案内チラシに記載の問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

講座開始後にキャンセルされた場合、受講料の返金はできません。

ご連絡なくキャンセルが続く場合、受講をご遠慮いただく場合がございます。

5. 受講

お申し込みいただいたご本人以外の方の受講はできません。

同伴や見学は、お断りいたします。

施設内は禁煙です。飲食については各施設のルールを順守してください。

貴重品は必ず手元におき、盗難や紛失にはご注意ください。本学では責任は一切負いかねます。

会場が本学施設の場合、車両でのご来学はご遠慮いただいております。公共交通機関あるいは近隣の有料駐車場をご利用ください。

講座の写真撮影、ビデオ撮影、録音、録画は禁止いたします。

本学の記録用として、対面講座で写真撮影またはビデオ撮影させていただく場合がございます。

本学の記録用として、オンライン講座で録画をさせていただく場合がございます。

6. 講座の中止・休講・補講など

受講者が一定数に満たない場合、その他やむを得ない理由により開講を中止する場合がございます。

自然災害、交通機関の事情、講師の都合、その他やむを得ない事情により講座を休講とする場合がございます。その際の交通費についての補償はできません。補講の有無については別途ご案内いたします。

休講や中止となった場合は、Webサイトの「緊急のお知らせ」（情報がある場合のみトップページに掲載）にてお知らせするほか、メールなどで個別にご連絡を差し上げる場合がございます。

補講に出席できない場合でも受講料の返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

受講料をお支払いいただいた後に本学の判断により中止や休講となる場合、受講料の一部を返金することがあります。返金は、受講者の銀行口座への振込みのみとなります。

7. 資料

資料のみの販売はいたしません。

資料を複写、転載、配布、送信等二次利用することは固く禁じます。

講座によって、テキストを指定し、ご購入いただく場合がございます。

テキストを購入した講座が中止になった場合、ご自身で購入されたテキスト代についてのご請求・返金には応じられません。あらかじめご了承ください。

8. 受講資格の取消

以下のような好ましくない行為があった場合は、本学の判断により、教室からの退出、講座への出席禁止、あるいは損害の賠償を求める場合がございます。

- ・法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
- ・公序良俗に反する行為
- ・本学、他の講座受講生又は第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- ・本学、他の講座受講生又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
- ・反社会的勢力等への利益供与
- ・第三者になりすます行為
- ・本学の許可なく、公開講座の会場での営業、宣伝、広告、勧誘、その他営利を目的とする行為
- ・面識のない者との出会いや交際を目的とする行為
- ・公開講座の会場で他の講座受講生の情報を収集する行為
- ・宗教活動又は宗教団体への勧誘行為
- ・本学の許可なく、公開講座の内容の録音、録画その他の記録又は保存を行う行為並びに講座受講生以外に対し視聴可能にさせる行為
- ・本学のネットワーク又はシステム等に過度の負荷をかける行為
- ・本学のネットワーク又はシステム等への不正アクセス



- ・以下に該当し、又は該当すると本学が判断する情報を本学又は他の講座受講生に送信する行為
 - コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - 過度に暴力的、残虐的、猥褻な表現を含む情報
 - 差別を助長する表現を含む情報
 - 自殺、自傷行為、薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - 反社会的な表現を含む情報
 - チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - 他人に不快感を与える表現を含む情報
- ・本学教職員（外部講師を含む）、他の講座受講生へ迷惑となる行為や講義の進行を妨げる行為
- ・前述の行為を直接又は間接に惹起し、又は容易にする行為
- ・その他、本学が不適切と判断する行為

9. 個人情報の取扱い

お申し込み等において本学にご提供いただいた個人情報は、本学のプライバシーポリシーに基づき、講座申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。これらの利用目的以外には、一切使用いたしません。

<お願い>

上記とは一部異なる条件で講座を実施する場合がございます。講座の詳細につきましては、Webサイト上の各講座のページまたは各講座の案内チラシを必ずご確認ください、ご了解いただいた上でお申し込みくださいますよう、お願いいたします。

大阪公立大学公開講座「受講にあたって」、よくある質問集「Q&A」はこちらに掲載しています。

受講にあたって ▼

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/howto/>



Q&A ▼

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/qa/>



公開講座の会場(本学施設)

車両での来学はご遠慮いただいております。
公共交通機関をご利用ください。

I-siteなんば

大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号
南海なんば第1ビル 2階・3階

- 南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分
- Osaka Metro御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- Osaka Metro御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分

I-siteなんば アクセスマップ



中百舌鳥キャンパス

堺市中区学園町1番1号

- 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分
- 南海高野線・泉北線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1000m、徒歩約13分
- Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
- 南海高野線・泉北線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅」から南海バス(北野田駅前行)で約5分、「府立大学前」下車
- 南海本線「堺駅」から南海バス(北野田駅前行)で約24分、「府立大学前」下車
- JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス(北野田駅前行)で約14分、「府立大学前」下車

中百舌鳥キャンパス アクセスマップ



森之宮キャンパス

※2025年9月24日(水)開設

- Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線「森ノ宮」駅、徒歩約13分
- Osaka Metro長堀鶴見緑地線「京橋」駅、徒歩約20分
- JR大阪環状線・JR東西線・学研都市線、京阪本線「京橋」駅、徒歩約15分
- Osaka Metro中央線・今里筋線「緑橋」駅、徒歩約15分
- Osaka Metro今里筋線、JRおおさか東線・学研都市線「鳴野」駅、徒歩約13分

森之宮キャンパス
アクセスマップ



文化交流センター
(梅田サテライト)

大阪市北区梅田1丁目2番2号600
大阪駅前第2ビル6階

- JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約1分
- Osaka Metro四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
- Osaka Metro御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
- 阪急電鉄「大阪梅田駅」下車、徒歩約15分
- JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
- Osaka Metro谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
- 阪神電鉄「大阪梅田駅」下車、徒歩約10分

文化交流センター
アクセスマップ



大阪公立大学
生涯学習・公開講座
Webサイト



■お問い合わせ・チラシのご請求

大阪公立大学 産学官民共創推進室
社会連携課担当（生涯学習センター）

〒556-0012
大阪市浪速区敷津東2-1-41
南海なんば第1ビル 2階・3階
大阪公立大学 I-siteなんば

Tel 06-7656-5112
Fax 06-7656-5203
E-mail gr-shak-ext01@omu.ac.jp
※受付時間：月～金曜日 9:00～17:30
（祝日および休業日を除く）

